

## 下久保ダム 50 周年記念 放流設備点検イベント（4 門放流）速報



下久保ダムは昭和 43 年に完成、翌年から管理運用を開始し今年で 50 年目を迎えた。これを記念し、群馬県藤岡市と埼玉県神川町等で構成する「神流川流域きらり☆にぎわい観光会議」と協働でイベントを開催した。

6 月 24 日（日）の「4 門放流」には 3,600 人ほどの人出があり、ダム周辺は大変な混雑・にぎわいとなった。

### ① 前日イベント（6 月 23 日（土））

藤岡市鬼石多目的ホールにて、著名なダムファン（宮島咲氏、町田奈桜氏）による「ダム見学がもっと面白くなる話」と題した特別講演を開催した。講演後は「きらり☆にぎわいビンゴ大会」で盛り上がった。111 名ほどの参加者があった。



著名なダムファンによる特別講演



きらり☆にぎわいビンゴ大会

## ② 宿泊者特典（交通対策）

24日のメイン会場となるダム周辺には駐車場が少ないため、交通対策の一助として周辺の宿泊施設の利用を促すこととした。宿泊者にはドボク系かるた大会（限定イベント）や専用見学会等の特典を用意し、24日のメイン会場までは宿泊施設の送迎バスにて来場するよう対策を行った。



（特典）ドボク系かるた大会



（特典）宿泊者専用見学会

## ③ 駐車場、交通対策（6月24日（日））

藤岡市道の交通規制と非常駐車を実施したが5時間程度混雑が続いた。



7:30には駐車場の半分以上が既に埋まっていた



8:00～13:30までは満車状態



ダム天端の駐車場（満車）

#### ④ 放流設備点検イベント（6月24日（日））

4門放流を“借景”にしたステージショーが開催された。これにより、ダムファンにとどまらずヒーローやアイドルといった異なるファン層をダムへ誘うことに成功した。また、群馬・埼玉県境のダムであることに着目し、各県のマスコットである「ぐんまちゃん」と「コバトン」にも登場していただいた。このほか、今回のイベントでイメージキャラクター的存在であるダムマンガのキャラクターを使ったダムカード顔ハメを作成した。



鬼神戦隊ダムセイバーショー



アイドルショー



会場入口の様子



県境・ぐんまちゃん、コバトン



ダムカード顔ハメ with ダムマンガ



ダムマンガ等身大パネル

ダム施設の見学では、堤体内のエレベータを開放したほか、下久保ダムの特徴である隅角部（いわゆる「カド」）に触ることができる管理用通路や、仮面ライダーシリーズのロケ地で使われた発電所構内を開放し散策していただいた。

当日のダムカードには50周年記念シールを貼り付けたものを3,000枚用意し、通常のダムカードと併せて3,600枚を配布した。このほか、10分間所長としてゲート操作開始を指示する役割を6名の方々に体験していただいた。



「カド」にタッチ！ハイキング



エレベータ入口（天端）



発電所構内からの眺め



エレベータ待ちの行列（天端）



50周年記念シール付きダムカード



photo: 星野夕陽

10分間所長（コハタヨシオ氏）

地域の特産物（アユ塩焼き、とっちなげ汁などの軽食）やダムグッズ、ヒーロー・アイドルグッズを販売するダム直下の会場は終日混雑した。地域の学舎である群馬県立万場高校水産コースからは透明骨格標本等の人気の品が販売されたが 1 時間ほどで売り切れとなった。ダム天端左岸広場では、地域の若手による模擬店も出店され食事と飲み物を提供した。24 日に行われたこれらの売り上げ金額の合計は 1,325 千円を記録した。



ダム直下のにぎわい



特産物の販売ブースは終日混雑した



お昼前の軽食コーナーは大混雑となった



即時完売となった万場高校ブース



ダム関連グッズにも人気が集まった



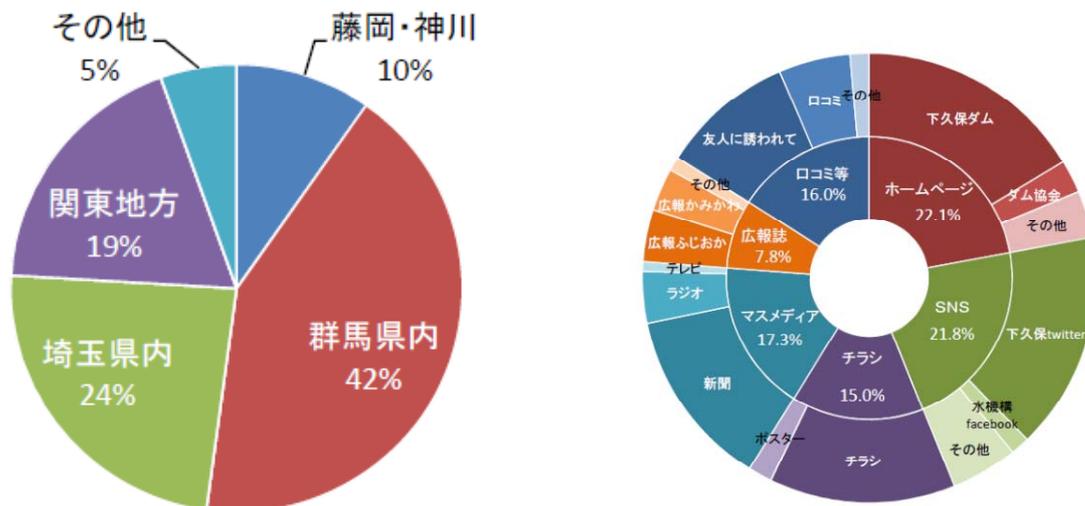
地域の若手による模擬店（ダム天端左岸）

## ⑤ 反響と分析

来訪者の動向や感想を把握するため、会場ではシールアンケートを、イベント終了後にtwitter アンケートを実施した。

シールアンケート結果は次のとおり。

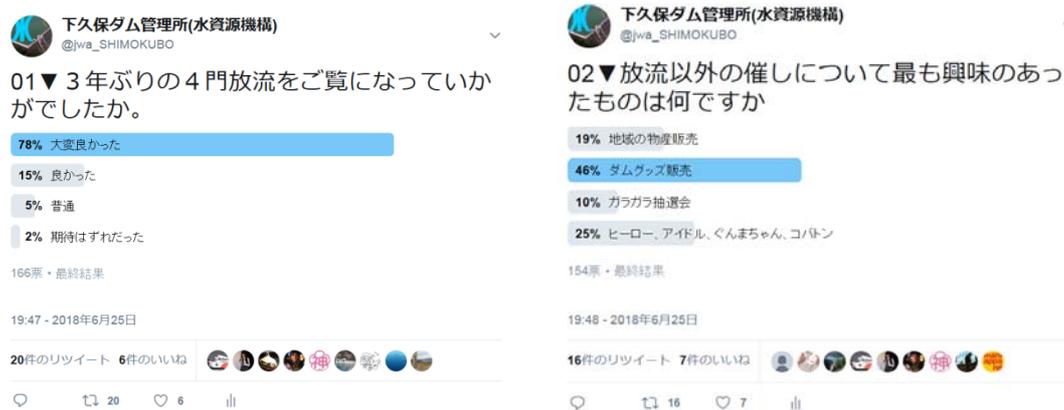
Q 1 どちらからお見えになりましたか (N=349)    Q 2 イベントを何で知りましたか (n=294)



Q 1によると、群馬・埼玉の両県から76%の来客があった。

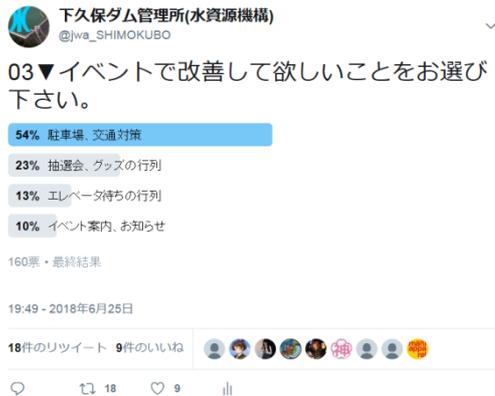
Q 2では、インターネット（ホームページ、SNS）による情報の拡散効果が大きく、またチラシが新聞に匹敵する効果を上げている。矢木沢ダムイベントでチラシを配布したことにより、放流イベントに興味のある層にダイレクトに伝わったことも考えられる。

Twitter アンケート結果は次のとおり。



93%の方が「大変良かった」「良かった」と回答している。

放流以外にも、ダムグッズ販売、ヒーロー・アイドル・県マスコット、地域の物産販売を楽しみにしていた人も多かった。



改善点としては、駐車場・交通対策が54%と最も多く、引き続き対策を行う必要がある。このほか、フリー投稿として、トイレの改善、携帯通信環境の改善、行列時の熱中症対策が寄せられた。



今回のイベントでは、ダム上流域人口を超える3,600人もの来場があった。この来場者を藤岡市街・神川町内へ誘客するための方策を地域と協働して考え、インフラツーリズムによる地域活性化に繋げてまいりたい。

下久保ダム管理所